

第4回「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」 結 果 概 要

1 開催日時・場所

令和7年2月12日（水）14：00～15：00
アートホテル鹿児島2階「桜島」（鹿児島市）

2 会次第

- 1 開会
- 2 説明 ※括弧書きは説明者
 - （1） 民間活力の導入に向けた取組
 - ・ サウンディング調査の結果（県）
 - （2） クルーズ船の受入環境整備に向けた取組
 - ・ 北ふ頭旅客ターミナルの利活用の考え方（県）
 - （3） 中心市街地との回遊性向上に向けた取組
 - ・ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況（同協議会）
 - ・ イベント情報の共有（県）
 - ・ サーカス開催を事例とした回遊性分析の結果（県）
 - （4） その他
 - ・ 賑わい創出に向けた取組事例（県）
- 3 意見交換

3 意見交換（要旨）

- （鹿児島県旅客船協会 事務局長）
- ・ サウンディング調査では、各企業・団体等から様々な提案があったが、今後どのように進めていくのか。
- （本港区まちづくり推進室 室長）
- ・ 港湾管理者として求める機能などの整理が必要であると考えている。来年度以降も対話を重ね、必要な機能を整理したい。ウォーターフロントパークは来年度末の公募開始を目標に進めたい。北ふ頭は公共施設整備で時間がかかることが想定されるが、事業化に向けた検討は進めていきたい。

(鹿児島県旅客船協会 事務局長)

- ・ 北ふ頭はまだ港湾関係者との調整が済んでいないと思う。ウォーターフロントパークが優先で、北ふ頭は施設改修後に事業を進めるという認識でよいか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 北ふ頭における施設改修完了後の活用については、現在港湾施設用地として使用されていることから、港湾関係者と十分協議を重ねながら、丁寧に検討を進めていきたい。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ サークスによる人流増の影響を測るため、何もない平日のデータも収集してほしい。
- ・ 北ふ頭のコンバージョンについて、実際にどのような事業であれば持続可能かを検証するトライアルも必要と考える。
- ・ 本港区エリアについては、北ふ頭の建屋と、水族館、スポーツ・コンベンションセンター、ホテルがあれば十分成立すると思っている。本港区エリアは「賑わい」だけでなく、緑と海を楽しめる「癒やし」の場所にしてほしい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 実証実験的な取組を来年度以降できないか検討する。
- ・ 「賑わい」だけでなく、「癒やし」の観点も忘れずに検討を進めたい。

(本港区まちづくり推進室 室長補佐)

- ・ N T Tからのデータ提供期間は終了したが、例えば12月1ヶ月間のデータなど、データの追加収集ができないか掛け合ってみたい。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ ウォーターフロントパークは、天文館や中央駅との違いを考えて、緑と海を楽しめる癒やしの空間とすべき。
- ・ これからのまちづくりは、歩くことがテーマになる。「ウォーク&ステイ」をキーワードにしても良いと思う。その中で、駐車場の位置は早く決めるべきだと思う。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ ウォーターフロントパークの公募を進めるためには、県がイメージを示す必要がある。来年度以降、意見交換を重ねながら整理したい。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 本港区エリアにとって一番の核はスポーツ・コンベンションセンター。サウディング調査の結果、飲食店の提案が多くあったが、仮にスポーツ・コンベンションセンターにも飲食店が入るのであれば、各エリアに飲食店を配置しても効果はないと思う。スポーツ・コンベンションセンターの基本的なところがはっきりしていないため、早く示すべきだと考える。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ 3月議会で県の考えを示すこととしている。体育館には基本的には飲食機能が必要だろうということで、県の基本的な考え方の中には一定の飲食機能を持たせたいということは盛り込んでいるところ。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ スポーツ・コンベンションセンターとの調整は当然必要と考えている。導入機能については、来年度調整を図っていきたい。

(特定非営利活動法人ゆめみなと鹿児島 専務理事)

- ・ ゆめみなと鹿児島としては、北ふ頭ターミナルで歴史、みなとの紹介をしていきたいと思っている。2007年にゆめみなと鹿児島が主催となり近代港湾100年のシンポジウムを行ったところであり、その後も資料収集を続けている。有人離島や各港の変化等の紹介、クルーズ船の寄港等についてのパネル展示を行いたいと思っており、北ふ頭旅客ターミナル3Fが開催場所として適していると思っている。このような短期的なトライアルも大事だと思っている。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ サウディング調査においても、北ふ頭は観光案内所やデジタルキオスクといった情報発信機能の提案があったので、情報発信についても考えていきたいといけない。ターミナルの利活用を進める中で検討していきたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 住吉町15番街区については魚市場をぜひ作って欲しい、作りたいという話をしている。
- ・ 進め方として、「そもそもこういうものを作りたい、こういうふうにしたい」という方向性をはっきり示した上で、関係者の合意を得ておくことが重要。
- ・ 民間のみで整備するのは難しいので、公共との費用分担などを含め、一緒になって作り上げていく枠組みを今後考えていく必要がある。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 実際に公募する際は、御指摘の通りコンセプトをもっと詰めて、こういったものを民間側に求めるのかということも整理しつつ、引き続き対話を進めていきたい。ウォーターフロントパークを訪れる利用者の方にとって、より良くなったと思っていただけるようにしていきたい。
- ・ 今回のサウンディング調査の中でも、民間側に全部任せきりではなく、官も負担をとという意見を多くいただいたので、対話しながら詰めていきたい。
- ・ 予算要求中だが、懇談会は来年度引き続きさせていただきたいと思っている。今後とも協力をお願いしたい。